

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成23年2月9日

【四半期会計期間】 第14期第3四半期(自平成22年10月1日至平成22年12月31日)

【会社名】 株式会社マーベラスエンターテイメント

【英訳名】 Marvelous Entertainment Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 中山晴喜

【本店の所在の場所】 東京都品川区東品川四丁目12番8号  
品川シーサイドイーストタワー5階

【電話番号】 03-5769-7447

【事務連絡者氏名】 取締役 山角信行

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区東品川四丁目12番8号  
品川シーサイドイーストタワー5階

【電話番号】 03-5769-7447

【事務連絡者氏名】 取締役 山角信行

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

##### 連結経営指標等

| 回次                                 | 第13期<br>第3四半期連結<br>累計期間              | 第14期<br>第3四半期連結<br>累計期間              | 第13期<br>第3四半期連結<br>会計期間               | 第14期<br>第3四半期連結<br>会計期間               | 第13期                                |
|------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 会計期間                               | 自 平成21年<br>4月1日<br>至 平成21年<br>12月31日 | 自 平成22年<br>4月1日<br>至 平成22年<br>12月31日 | 自 平成21年<br>10月1日<br>至 平成21年<br>12月31日 | 自 平成22年<br>10月1日<br>至 平成22年<br>12月31日 | 自 平成21年<br>4月1日<br>至 平成22年<br>3月31日 |
| 売上高 (千円)                           | 6,601,300                            | 5,764,683                            | 2,253,448                             | 1,199,796                             | 8,284,845                           |
| 経常利益又は経常損失( ) (千円)                 | 1,243,516                            | 364,572                              | 949,673                               | 65,434                                | 1,725,830                           |
| 四半期純利益又は<br>四半期(当期)純損失( ) (千円)     | 1,278,768                            | 354,320                              | 999,675                               | 67,363                                | 1,623,619                           |
| 純資産額 (千円)                          |                                      |                                      | 498,793                               | 548,863                               | 193,162                             |
| 総資産額 (千円)                          |                                      |                                      | 6,019,314                             | 4,291,315                             | 4,713,468                           |
| 1株当たり純資産額 (円)                      |                                      |                                      | 4,088.47                              | 4,498.88                              | 1,583.30                            |
| 1株当たり四半期純利益又<br>は四半期(当期)純損失( ) (円) | 10,807.51                            | 2,904.27                             | 8,194.06                              | 552.16                                | 13,617.65                           |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期(当期)純利益 (円)     |                                      |                                      |                                       |                                       |                                     |
| 自己資本比率 (%)                         |                                      |                                      | 8.3                                   | 12.8                                  | 4.1                                 |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)          | 252,715                              | 930,142                              |                                       |                                       | 210,045                             |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)          | 35,035                               | 35,841                               |                                       |                                       | 22,888                              |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)          | 758,642                              | 162,819                              |                                       |                                       | 5,989                               |
| 現金及び現金同等物の<br>四半期末(期末)残高 (千円)      |                                      |                                      | 1,571,773                             | 1,931,190                             | 874,509                             |
| 従業員数 (名)                           |                                      |                                      | 130                                   | 49                                    | 113                                 |

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 第13期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

3. 第13期第3四半期連結累計(会計)期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

4. 第14期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式がないため記載しておりません。

5. 第14期第3四半期連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

## 2 【事業の内容】

当第3四半期連結会計期間において、当社及び当社の関係会社において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社の異動については、「3 関係会社の状況」に記載しております。

## 3 【関係会社の状況】

当社の連結子会社である株式会社アートランドは平成22年12月1日付けで、同社のアニメーションの企画・制作事業を会社分割して新設会社に承継し、さらに同日付で新設会社の全株式を譲渡しております。

## 4 【従業員の状況】

### (1) 連結会社の状況

平成22年12月31日現在

|         |        |
|---------|--------|
| 従業員数(名) | 49(13) |
|---------|--------|

- (注) 1 従業員数の(外書)は、臨時従業員の当第3四半期平均雇用人数であります。  
2 臨時従業員には、アルバイト及び契約社員を含み、派遣社員を除いております。  
3 従業員数が当第3四半期連結会計期間において44名減少しておりますが、主として平成22年12月1日付で、当社連結子会社である株式会社アートランドのアニメーションの企画・制作事業を会社分割して新設会社に承継し、さらに同日付で新設会社の全株式を譲渡した為であります。

### (2) 提出会社の状況

平成22年12月31日現在

|         |        |
|---------|--------|
| 従業員数(名) | 49(12) |
|---------|--------|

- (注) 1 従業員数の(外書)は、臨時従業員の当第3四半期平均雇用人数であります。  
2 臨時従業員には、アルバイト及び契約社員を含み、派遣社員を除いております。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【生産、受注及び販売の状況】

#### (1) 生産実績

当第3四半期連結会計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称    | 生産高(千円) | 前年同四半期比(%) |
|-------------|---------|------------|
| 音楽映像事業      | 120,236 | 47.1       |
| デジタルコンテンツ事業 | 478,629 | 52.3       |
| 舞台公演事業      |         |            |
| 合計          | 598,866 | 51.3       |

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2 金額は、製造原価によっております。  
3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### (2) 受注実績

当第3四半期連結会計期間より、連結子会社である株式会社アートランドのアニメーションの企画・制作事業を会社分割して新設会社に継承した事により、受注実績はございません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称    | 販売高(千円)   | 前年同四半期比(%) |
|-------------|-----------|------------|
| 音楽映像事業      | 614,710   | 44.0       |
| デジタルコンテンツ事業 | 524,273   | 50.1       |
| 舞台公演事業      | 60,811    | 42.0       |
| 合計          | 1,199,796 | 46.8       |

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

なお、前年同四半期比に当たっては、前第3四半期連結会計期間の実績を、変更後の基準に遡及して集計した後、行っております。

3 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

| 相手先                 | 前第3四半期連結会計期間 |       | 当第3四半期連結会計期間 |       |
|---------------------|--------------|-------|--------------|-------|
|                     | 販売高(千円)      | 割合(%) | 販売高(千円)      | 割合(%) |
| (株)ポニーキャニオン         | 394,068      | 17.5  | 254,852      | 21.2  |
| (株)コナミデジタルエンタテインメント |              |       | 200,000      | 16.7  |
| (株)カプコン             |              |       | 126,161      | 10.5  |

4 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 【事業等のリスク】

当第3四半期連結会計期間における、本四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在しておりません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

## 4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

### (1) 経営成績の分析

当第3四半期連結会計期間（平成22年10月1日～平成22年12月31日）における当社グループの連結業績は、売上高1,199百万円（前年同期比46.8%減）、営業損失58百万円（前年同期は営業損失951百万円）、経常損失65百万円（前年同期は経常損失949百万円）、第3四半期純損失67百万円（前年同期は純損失999百万円）となりました。

売上高におきましては、音楽映像事業において、当社主力コンテンツのひとつである「ミュージカル『テニスの王子様』」関連DVDの発売タイトル数が少なかったことや、デジタルコンテンツ事業において新作の発売タイトル数が減少したこと、舞台公演事業において、前期に公演のあった「ミュージカル『テニスの王子様』」の夏公演が行われなかったため、当第3四半期における実績計上がなかったこと等により、前年同期と比較して減少いたしました。

利益におきましては、デジタルコンテンツ事業において開発中止に係る費用245百万円を計上したものの、前期に行ったコンテンツ資産の評価損計上がなかったこと、株式譲渡した海外子会社の損失分が減少したことに加えて、各事業における主力コンテンツの販売実績が好調に推移したことや、効率化の推進による採算性の向上と各種固定費の圧縮等により、損失幅は縮小いたしました。

尚、平成22年12月1日をもって当社の連結子会社である株式会社アートランドのアニメーションの企画・制作事業を会社分割して新設会社に承継し、さらに同日付で新設会社の全株式を譲渡しております。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

尚、第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

これと併せて、従来、事業の種類別セグメント情報の「消去又は全社」の項目に含めていた営業費用のうち、役員・執行役員に係る人件費はそれぞれの各管掌セグメントへと配賦し、地代家賃及び水道光熱費については人頭基準にて各セグメントへ配賦しております。

また、以下文中の前年同期比較に当たっては、前第3四半期連結会計期間の実績を、変更後の基準に遡及して集計した後、行っております。

#### 音楽映像事業

音楽映像事業におきましては、アニメーションを中心とした優良コンテンツの音楽・映像商品（パッケージソフト）化とコンテンツの企画立案から二次利用までを行うマスターライセンス（映像著作権）保有作品の製作を行っております。

まず、音楽分野におきましては、「プリキュア」シリーズの企画音楽が新作・旧作りピートともに好調に推移した他、専属アーティスト「中河内雅貴」、「佐々木喜英」の楽曲等を編成いたしました。

次に、映像分野におきましては、前期より引き続き「ミュージカル『テニスの王子様』」関連DVD、「家庭教師ヒットマンREBORN!」、「遊戯王5D's」、「ハートキャッチプリキュア!」、「いちばんうしろの大魔王」、「真・恋姫†無双～乙女大乱～」、「祝福のカンパネラ」、「オオカミさんと七人の仲間たち」等の映像商品化を行いました。「ミュージカル『テニスの王子様』」関連DVDの発売タイトル数が少なかったため、前年同期と比較して減収減益となりました。

この結果、売上高は614百万円（前年同期比44.0%減）、セグメント利益は88百万円（前年同期比41.8%減）となりました。

#### デジタルコンテンツ事業

デジタルコンテンツ事業におきましては、家庭用ゲーム機向けソフト及びオンラインゲームを中心としたデジタルエンターテイメントコンテンツの企画・開発・発売を行っております。

まず、家庭用ゲーム機向けソフト分野におきましては、国内で当社主力シリーズの続編「NO MORE HEROES 2 DESPERATE STRUGGLE (Wii)」を発売したほか(前年同期は6タイトル発売)、海外向けには、「(PS3 欧州・北米向け/邦題:NO MORE HEROES 英雄たちの楽園)」、「HARVEST MOON: Sunshine Islands (DS 欧州向け/邦題:牧場物語 キラキラ太陽となかまたち)」、「HARVEST MOON: Animal Parade (Wii 欧州向け/邦題:牧場物語 わくわくアニマルマーチ)」等をライセンスしました。また、PS3・Xbox360向けに開発着手していた大作RPGタイトルについて今後の市場環境を鑑みて開発を中止することを決定し、開発中止に係る費用として245百万円を売上原価に計上いたしました。

次に、オンラインゲーム分野については、当社初となるPC向けブラウザゲーム「みんなで牧場物語」、「ブラウザ一騎当千」をサービスインしました。また、海外の一部地域における「みんなで牧場物語」の運営権の売却に成功し、ライセンス収入を獲得しました。

売上高においては、家庭用ゲーム機向けゲームソフト分野の戦略見直しに伴い、国内発売タイトルの絞込みと英国子会社Rising Star Games Limitedの当社保有全株式を平成22年1月に売却したことが主因となり前年同期と比べて減少いたしました。一方、利益面においては、開発中止に係る費用の計上があったものの、前期に行ったコンテンツ資産の評価損計上がなかったこと、株式譲渡した海外子会社の損失分が減少したことに等により損失幅が縮小いたしました。

この結果、売上高は524百万円(前年同期比50.1%減)、セグメント損失は40百万円(前年同期はセグメント損失1,024百万円)となりました。

#### 舞台公演事業

舞台公演事業におきましては、漫画やアニメ、ゲームの人気作品を原作にした興行ビジネスを展開しております。

当第3四半期連結会計期間におきましては、平成22年8月に公演した「マリア・マグダレーナ来日公演『マグダラなマリア』～マリアさんの夢は夜とかに開く!魔愚墮裸屋、ついに開店～」20公演分の実績を計上いたしました(前年同期は8公演分の実績計上)。前年同期と比較して計上公演数は増加したものの、前年同期には計上されていた「ミュージカル『テニスの王子様』」の実績計上がなかったこと等により、売上高は減少し、セグメント損失を計上いたしました。

この結果、売上高は60百万円(前年同期比42.0%減)、セグメント損失は7百万円(前年同期はセグメント利益19百万円)となりました。

## (2) 財政状態の分析

### (資産の部)

流動資産は前連結会計年度末に比べて1.8%増加し、3,962百万円となりました。

これは主として、現金及び預金が1,056百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて60.0%減少し、329百万円となりました。

これは主として、投資その他の資産が440百万円減少したことなどによるものです。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて9.0%減少し、4,291百万円となりました。

### (負債の部)

流動負債は前連結会計年度末に比べて22.4%減少し、3,452百万円となりました。

これは主として、買掛金が240百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて299.4%増加し、289百万円となりました。

これは主として、長期借入金が221百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて17.2%減少し、3,742百万円となりました。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べて184.1%増加し、548百万円となりました。

これは主として四半期純利益354百万円の計上により、利益剰余金が354百万円増加したためです。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ1,056百万円増加し、1,931百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、63百万円(前年同四半期連結会計期間に使用した資金は84百万円)となりました。

主に売上債権の減少138百万円、たな卸資産の減少236百万円及び未払印税の減少352百万円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、52百万円(前年同四半期連結会計期間に得られた資金は88百万円)となりました。

主に連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出49百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、318百万円(前年同四半期連結会計期間に得られた資金は286百万円)となりました。

主に長期借入れによる収入300百万円によるものです。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結会計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。



### 第3 【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第3四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

前四半期連結会計期間末に計画中であった重要な設備の新設、除却等について、重要な変更並びに重要な設備計画の完了はありません。

また、当第3四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、除却等はありません。

## 第4 【提出会社の状況】

### 1 【株式等の状況】

#### (1) 【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 300,000     |
| 計    | 300,000     |

##### 【発行済株式】

| 種類   | 第3四半期会計期間<br>末現在発行数(株)<br>(平成22年12月31日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(平成23年2月9日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容                      |
|------|---|--------------------------------|------------------------------------|-------------------------|
| 普通株式 | 123,380                                 | 123,380                        | 東京証券取引所<br>(市場第二部)                 | 当社は単元株制度を採用して<br>おりません。 |
| 計    | 123,380                                 | 123,380                        |                                    |                         |

(注) 提出日現在発行数には、平成23年2月1日から四半期報告書を提出する日までの新株予約権の行使により発行された株式数は、含まれておりません。

## (2) 【新株予約権等の状況】

平成13年改正旧商法第280条ノ20及び第280条ノ21の規定に基づく特別決議による新株予約権の状況  
(平成14年6月20日定時株主総会決議による新株予約権ノ第2回)

|  | 第3四半期会計期間末現在<br>(平成22年12月31日)     |
|--|-----------------------------------|
| 新株予約権の数(個)                             | 22                                |
| 新株予約権のうち自己新株予約権の数                      |                                   |
| 新株予約権の目的となる株式の種類                       | 普通株式                              |
| 新株予約権の目的となる株式の数(株)                     | 352                               |
| 新株予約権の行使時の払込金額(円)                      | 38,027                            |
| 新株予約権の行使期間                             | 新株予約権発行日より2年経過したときから、平成24年5月31日まで |
| 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額(円) | 発行価額 38,027<br>資本組入額 19,014       |
| 新株予約権の行使の条件                            | (注)2                              |
| 新株予約権の譲渡に関する事項                         | (注)2                              |
| 代用払込みに関する事項                            |                                   |
| 組織再編成行為に伴う新株予約権の交付に関する事項               |                                   |

(注)1 新株予約権の目的となる株式の数は、定時株主総会における新株発行予定株式数から、退職等の理由により喪失した者の新株予約権の数を減じております。

## 2 新株予約権の行使の条件及び新株予約権の譲渡に関する事項

(1) 新株予約権者は、権利行使時においても当社又は当社の子会社の取締役、監査役もしくは従業員であることを要する。ただし、当社が取締役会の決議により認められた場合については、この限りではない。

(2) 本件新株予約権については、譲渡、質入その他の処分は認めない。ただし、当社取締役会の承認を受けた場合には、譲渡することができる。

(3) 新株予約権者が権利行使期間の初日到来前に死亡した場合は、新株予約権者の相続人はこれを行わせることはできない。

(4) 新株予約権者が権利行使期間の初日到来後に死亡した場合は、新株予約権者の相続人はこれを行わせることができる。

(5) このほかの条件は、当社と新株予約権者との間で締結する「新株予約権割当契約」に定めるところによる。

3 平成14年7月8日開催の取締役会決議により、平成14年8月1日をもって1株を2株とする株式分割を行っております。これに伴い、新株予約権の目的となる株式の数、新株予約権の行使時の払込金額、新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額及び資本組入額の調整を行っております。

4 平成16年3月1日開催の取締役会決議により、平成16年5月20日をもって1株を2株とする株式分割を行っております。これに伴い、新株予約権の目的となる株式の数、新株予約権の行使時の払込金額、新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額及び資本組入額の調整を行っております。

5 平成17年5月9日開催の取締役会決議により、平成17年7月20日をもって1株を2株とする株式分割を行っております。これに伴い、新株予約権の目的となる株式の数、新株予約権の行使時の払込金額、新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額及び資本組入額の調整を行っております。

6 平成18年2月10日開催の取締役会決議により、平成18年4月1日をもって1株を2株とする株式分割を行っております。これに伴い、新株予約権の目的となる株式の数、新株予約権の行使時の払込金額、新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額及び資本組入額の調整を行っております。

7 平成21年4月9日開催の取締役会決議により、平成21年4月27日を払込期日とする第三者割当増資を行っております。これに伴い、新株予約権の行使時の払込金額、新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額及び資本組入額の調整を行っております。

(平成16年6月23日定時株主総会決議による新株予約権 / 第3回)

|  | 第3四半期会計期間末現在<br>(平成22年12月31日) |
|--|-------------------------------|
| 新株予約権の数(個)                             | 946                           |
| 新株予約権のうち自己新株予約権の数                      |                               |
| 新株予約権の目的となる株式の種類                       | 普通株式                          |
| 新株予約権の目的となる株式の数(株)                     | 3,784                         |
| 新株予約権の行使時の払込金額(円)                      | 76,560                        |
| 新株予約権の行使期間                             | 平成18年6月24日～平成26年6月23日         |
| 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額(円) | 発行価格 76,560<br>資本組入額 38,280   |
| 新株予約権の行使の条件                            | (注)2                          |
| 新株予約権の譲渡に関する事項                         | (注)2                          |
| 代用払込みに関する事項                            |                               |
| 組織再編成行為に伴う新株予約権の交付に関する事項               |                               |

(注)1 新株予約権の目的となる株式の数は、定時株主総会における新株発行予定株式数から、退職等の理由により喪失した者の新株予約権の数を減じております。

2 新株予約権の行使の条件及び新株予約権の譲渡に関する事項

(1) 新株予約権者は、権利行使時においても当社又は当社の子会社の取締役、監査役もしくは従業員であることを要する。ただし、当社が取締役会の決議により認められた場合については、この限りではない。

(2) 本件新株予約権については、譲渡、質入その他の処分は認めない。ただし、当社取締役会の承認を受けた場合には、譲渡することができる。

(3) 新株予約権者が権利行使期間の初日到来前に死亡した場合は、新株予約権者の相続人はこれを行行使することはできない。

(4) 新株予約権者が権利行使期間の初日到来後に死亡した場合は、新株予約権者の相続人はこれを行行使することができる。

(5) このほかの条件は、当社と新株予約権者との間で締結する「新株予約権割当契約」に定めるところによる。

3 平成17年5月9日開催の取締役会決議により、平成17年7月20日をもって1株を2株とする株式分割を行っております。これに伴い、新株予約権の目的となる株式の数、新株予約権の行使時の払込金額、新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額及び資本組入額の調整を行っております。

4 平成18年2月10日開催の取締役会決議により、平成18年4月1日をもって1株を2株とする株式分割を行っております。これに伴い、新株予約権の目的となる株式の数、新株予約権の行使時の払込金額、新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額及び資本組入額の調整を行っております。

## (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

## (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

## (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日         | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|-------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成22年12月31日 |                       | 123,380              |                | 1,128,472     |                      | 1,129,991           |

## (6) 【大株主の状況】

大量保有報告書の写しの送付がなく、当第3四半期会計期間において、大株主の異動は把握しておりません。

## (7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成22年9月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

## 【発行済株式】

平成22年12月31日現在

| 区分             | 株式数(株)                 | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|------------------------|----------|----|
| 無議決権株式         |                        |          |    |
| 議決権制限株式(自己株式等) |                        |          |    |
| 議決権制限株式(その他)   |                        |          |    |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 1,380 |          |    |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 122,000           | 122,000  |    |
| 単元未満株式         |                        |          |    |
| 発行済株式総数        | 123,380                |          |    |
| 総株主の議決権        |                        | 122,000  |    |

## 【自己株式等】

平成22年12月31日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称                     | 所有者の住所  | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|------------------------------------|---|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>株式会社マーベラスエン<br>ターテイメント | 東京都品川区東品川4丁<br>目12番8号<br>品川シーサイドイースト<br>タワー5階 | 1,380                |                      | 1,380               | 1.11                               |
| 計                                  |   | 1,380                |                      | 1,380               | 1.11                               |

## 2 【株価の推移】

## 【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

| 月別    | 平成22年<br>4月 | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     | 10月    | 11月    | 12月    |
|-------|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 最高(円) | 13,210      | 13,000 | 11,500 | 11,710 | 11,900 | 13,960 | 12,070 | 11,950 | 18,050 |
| 最低(円) | 11,900      | 10,500 | 10,180 | 9,910  | 10,010 | 10,880 | 10,450 | 10,530 | 11,480 |

(注) 最高・最低株価は、東京証券取引所市場第二部におけるものであります。

## 3 【役員状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期報告書提出日までの役員の異動はありません。

## 第5【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、前第3四半期連結会計期間(平成21年10月1日から平成21年12月31日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第3四半期連結会計期間(平成22年10月1日から平成22年12月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成22年4月1日から平成22年12月31日まで)は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第3四半期連結会計期間(平成21年10月1日から平成21年12月31日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第3四半期連結会計期間(平成22年10月1日から平成22年12月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成22年4月1日から平成22年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

|               | 当第3四半期連結会計期間末<br>(平成22年12月31日) | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>(平成22年3月31日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| <b>資産の部</b>   |                                |  |
| 流動資産          |                                |  |
| 現金及び預金        | 1,931,190                      | 874,509                                  |
| 売掛金           | 508,140                        | 786,366                                  |
| 製品            | 5,505                          | 6,125                                    |
| 仕掛品           | 160,964                        | 240,088                                  |
| 映像コンテンツ       | 87,321                         | 156,469                                  |
| デジタルコンテンツ     | 1,074,209                      | 1,539,492                                |
| 原材料及び貯蔵品      | 25,187                         | 34,299                                   |
| その他           | 178,057                        | 261,014                                  |
| 貸倒引当金         | 8,354                          | 8,535                                    |
| 流動資産合計        | 3,962,222                      | 3,889,832                                |
| 固定資産          |                                |  |
| 有形固定資産        | 101,413                        | 132,078                                  |
| 無形固定資産        | 29,260                         | 52,785                                   |
| 投資その他の資産      | 198,419                        | 638,772                                  |
| 固定資産合計        | 329,093                        | 823,635                                  |
| 資産合計          | 4,291,315                      | 4,713,468                                |
| <b>負債の部</b>   |                                |  |
| 流動負債          |                                |  |
| 買掛金           | 223,121                        | 463,483                                  |
| 短期借入金         | 1,920,000                      | 2,050,000                                |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 12,200                         | 8,004                                    |
| 未払印税          | 639,518                        | 866,278                                  |
| 未払法人税等        | 7,498                          | 5,303                                    |
| 賞与引当金         | 17,050                         | 30,057                                   |
| 返品調整引当金       | -                              | 1,738                                    |
| その他           | 633,406                        | 1,022,908                                |
| 流動負債合計        | 3,452,795                      | 4,447,774                                |
| 固定負債          |                                |  |
| 長期借入金         | 287,800                        | 65,993                                   |
| その他           | 1,857                          | 6,538                                    |
| 固定負債合計        | 289,657                        | 72,531                                   |
| 負債合計          | 3,742,452                      | 4,520,306                                |
| <b>純資産の部</b>  |                                |  |
| 株主資本          |                                |  |
| 資本金           | 1,128,472                      | 1,128,472                                |
| 資本剰余金         | 1,129,991                      | 1,129,991                                |
| 利益剰余金         | 1,679,004                      | 2,033,325                                |
| 自己株式          | 27,726                         | 27,726                                   |
| 株主資本合計        | 551,732                        | 197,412                                  |
| 評価・換算差額等      |                                |  |
| 為替換算調整勘定      | 2,869                          | 4,250                                    |
| 評価・換算差額等合計    | 2,869                          | 4,250                                    |
| 純資産合計         | 548,863                        | 193,162                                  |
| 負債純資産合計       | 4,291,315                      | 4,713,468                                |



(2)【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                               | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年12月31日) |
|-------------------------------|--|--|
| 売上高                           | 6,601,300                                    | 5,764,683                                    |
| 売上原価                          | 2 5,952,046                                  | 4,232,993                                    |
| 売上総利益                         | 649,253                                      | 1,531,689                                    |
| 販売費及び一般管理費                    |  |  |
| 従業員給料及び賞与                     | 366,887                                      | 248,425                                      |
| 貸倒引当金繰入額                      | -  | 169  |
| 賞与引当金繰入額                      | 24,238                                       | 17,050                                       |
| 広告宣伝費                         | 763,027                                      | 412,324                                      |
| その他                           | 703,891                                      | 443,940                                      |
| 販売費及び一般管理費合計                  | 1,858,044                                    | 1,121,910                                    |
| 営業利益又は営業損失( )                 | 1,208,791                                    | 409,778                                      |
| 営業外収益                         |  |  |
| 為替差益                          | 6,335  | -  |
| 受取手数料                         | -  | 1,900  |
| その他                           | 1,840  | 1,615  |
| 営業外収益合計                       | 8,175  | 3,515  |
| 営業外費用                         |  |  |
| 支払利息                          | 39,444                                       | 36,593                                       |
| 為替差損                          | -  | 12,122                                       |
| その他                           | 3,456  | 6  |
| 営業外費用合計                       | 42,900                                       | 48,721                                       |
| 経常利益又は経常損失( )                 | 1,243,516                                    | 364,572                                      |
| 特別利益                          |  |  |
| 貸倒引当金戻入額                      | 2,191  | 350  |
| その他                           | 204  | -  |
| 特別利益合計                        | 2,395  | 350  |
| 特別損失                          |  |  |
| 固定資産売却損                       | -  | 1,776  |
| 固定資産除却損                       | 3,929  | 1,230  |
| 減損損失                          | 1 47,716                                     | -  |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額           | -  | 3,118  |
| 特別損失合計                        | 51,646                                       | 6,124  |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( ) | 1,292,767                                    | 358,797                                      |
| 法人税、住民税及び事業税                  | 3,098  | 4,477  |
| 少数株主損益調整前四半期純利益               | -  | 354,320                                      |
| 少数株主損失( )                     | 17,097                                       | -  |
| 四半期純利益又は四半期純損失( )             | 1,278,768                                    | 354,320                                      |

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

|                    | 前第3四半期連結会計期間<br>(自平成21年10月1日<br>至平成21年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(自平成22年10月1日<br>至平成22年12月31日) |
|--------------------|---|---|
| 売上高                | 2,253,448                                     | 1,199,796                                     |
| 売上原価               | <sup>2</sup> 2,594,555                        | 927,359                                       |
| 売上総利益又は売上総損失( )    | 341,106                                       | 272,436                                       |
| 販売費及び一般管理費         |   |   |
| 従業員給料及び賞与          | 98,349  | 69,733  |
| 貸倒引当金繰入額           | 7,099   | -   |
| 賞与引当金繰入額           | 24,238  | 15,410  |
| 広告宣伝費              | 271,274                                       | 100,898                                       |
| その他                | 209,070                                       | 144,835                                       |
| 販売費及び一般管理費合計       | 610,032                                       | 330,878                                       |
| 営業損失( )            | 951,139                                       | 58,441  |
| 営業外収益              |   |   |
| 為替差益               | 16,360  | 4,002   |
| 受取手数料              | -   | 700   |
| その他                | 514   | 133   |
| 営業外収益合計            | 16,875  | 4,836   |
| 営業外費用              |   |   |
| 支払利息               | 15,390  | 11,822  |
| その他                | 18  | 6   |
| 営業外費用合計            | 15,409  | 11,828  |
| 経常損失( )            | 949,673                                       | 65,434  |
| 特別利益               |   |   |
| 貸倒引当金戻入額           | -   | 483   |
| 特別利益合計             | -   | 483   |
| 特別損失               |   |   |
| 減損損失               | <sup>1</sup> 47,716                           | -   |
| 特別損失合計             | 47,716  | -   |
| 税金等調整前四半期純損失( )    | 997,390                                       | 64,950  |
| 法人税、住民税及び事業税       | 1,472   | 2,412   |
| 少数株主損益調整前四半期純損失( ) | -   | 67,363  |
| 少数株主利益             | 813   | -   |
| 四半期純損失( )          | 999,675                                       | 67,363  |

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

|                               | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年12月31日) |
|-------------------------------|--|--|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>       |  |  |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( ) | 1,292,767                                    | 358,797                                      |
| 減価償却費                         | 89,699                                       | 53,420                                       |
| 減損損失                          | 47,716                                       | -  |
| 映像コンテンツ償却額                    | 447,690                                      | 518,052                                      |
| のれん償却額                        | 24,104                                       | -  |
| 賞与引当金の増減額( は減少)               | 37,524                                       | 13,007                                       |
| 貸倒引当金の増減額( は減少)               | 2,191  | 180  |
| 返品調整引当金の増減額( は減少)             | 4,917  | 1,622  |
| 受取利息及び受取配当金                   | 69   | 18   |
| 支払利息                          | 39,444                                       | 36,593                                       |
| デジタルコンテンツ評価損                  | 728,035                                      | -  |
| 固定資産売却損益( は益)                 | 204  | 1,776  |
| 固定資産除却損                       | 3,929  | 1,230  |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額           | -  | 5,456  |
| 売上債権の増減額( は増加)                | 107,457                                      | 262,598                                      |
| たな卸資産の増減額( は増加)               | 449,408                                      | 506,489                                      |
| 仕入債務の増減額( は減少)                | 33,227                                       | 240,358                                      |
| 未払金の増減額( は減少)                 | 65,036                                       | 342,514                                      |
| 未払印税の増減額( は減少)                | 12,896                                       | 226,759                                      |
| 未払消費税等の増減額( は減少)              | 4,475  | 65,093                                       |
| その他の流動資産の増減額( は増加)            | 121,630                                      | 90,970                                       |
| その他の流動負債の増減額( は減少)            | 133,017                                      | 102,575                                      |
| その他                           | 2,962  | 1,351  |
| 小計                            | 289,081                                      | 974,792                                      |
| 利息及び配当金の受取額                   | 69   | 18   |
| 利息の支払額                        | 30,527                                       | 40,082                                       |
| 法人税等の支払額又は還付額( は支払)           | 66,824                                       | 4,586  |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー              | 252,715                                      | 930,142                                      |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>       |  |  |
| 有形固定資産の取得による支出                | 80,949                                       | 4,453  |
| 有形固定資産の売却による収入                | 3,500  | 6,426  |
| 無形固定資産の取得による支出                | 6,058  | 4,265  |
| 敷金及び保証金の差入による支出               | 88,347                                       | -  |
| 敷金及び保証金の回収による収入               | 136,240                                      | 16,045                                       |
| 貸付けによる支出                      | 1,900  | -  |
| 貸付金の回収による収入                   | 2,480  | 300  |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出      | -  | 49,894                                       |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー              | 35,035                                       | 35,841                                       |

(単位：千円)

|                         | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年12月31日) |
|-------------------------|--|--|
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |  |  |
| 短期借入れによる収入              | 2,970,320                                    | 4,260,000                                    |
| 短期借入金の返済による支出           | 2,384,928                                    | 4,390,000                                    |
| 長期借入れによる収入              | 80,000                                       | 300,000                                      |
| 長期借入金の返済による支出           | 404,002                                      | 5,336  |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出    | 1,936  | 1,789  |
| 株式の発行による収入              | 499,865                                      | -  |
| 配当金の支払額                 | 675  | 54   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー        | 758,642                                      | 162,819                                      |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額        | 8,140  | 439  |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少)      | 462,752                                      | 1,056,681                                    |
| 現金及び現金同等物の期首残高          | 1,109,020                                    | 874,509                                      |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高        | 1,571,773                                    | 1,931,190                                    |

## 【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

## 【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

|                 | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)   |
|-----------------|---|
| 会計処理基準に関する事項の変更 | <p>「資産除去債務に関する会計基準」等の適用</p> <p>第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。</p> <p>これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益又は経常利益はそれぞれ2,338千円、税金等調整前四半期純利益は5,456千円減少しております。</p> |

## 【表示方法の変更】

|                | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)   |
|----------------|---|
| (四半期連結損益計算書関係) | <p>「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。</p> |

|                | 当第3四半期連結会計期間<br>(自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)  |
|----------------|---|
| (四半期連結損益計算書関係) | <p>「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目を表示しております。</p> |

## 【簡便な会計処理】

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

該当事項はありません。

## 【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

該当事項はありません。

## 【注記事項】

## (四半期連結貸借対照表関係)

| 当第3四半期連結会計期間末<br>(平成22年12月31日)   | 前連結会計年度末<br>(平成22年3月31日)   |
|--|----------------------------|
| 1.有形固定資産の減価償却累計額 197,788千円   | 1.有形固定資産の減価償却累計額 193,927千円 |
| 2.保証債務<br>連結会社以外の会社の金融機関等からの借入等に対し、債務保証を行っております。<br>(株)アニメーションスタジオ・アートランド 79,907千円 | 2.                         |

## (四半期連結損益計算書関係)

## 第3四半期連結累計期間

| 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年12月31日)   | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年12月31日) |         |          |    |      |        |         |       |      |       |         |       |      |          |         |       |      |       |         |         |      |       |         |       |  |     |         |          |    |  |  |          |                     |
|--|--|---------|----------|----|------|--------|---------|-------|------|-------|---------|-------|------|----------|---------|-------|------|-------|---------|---------|------|-------|---------|-------|--|-----|---------|----------|----|--|--|----------|---------------------|
| <p>1.減損損失<br/>株式会社アートランドは、以下の資産について減損損失を計上しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>場所</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本社設備</td> <td>建物付属設備</td> <td>東京都武蔵野市</td> <td>290千円</td> </tr> <tr> <td>本社設備</td> <td>車両運搬具</td> <td>東京都武蔵野市</td> <td>356千円</td> </tr> <tr> <td>本社設備</td> <td>工具器具及び備品</td> <td>東京都武蔵野市</td> <td>661千円</td> </tr> <tr> <td>本社設備</td> <td>リース資産</td> <td>東京都武蔵野市</td> <td>5,368千円</td> </tr> <tr> <td>本社設備</td> <td>電話加入権</td> <td>東京都武蔵野市</td> <td>864千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>のれん</td> <td>東京都武蔵野市</td> <td>40,174千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>47,716千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(経緯)<br/>完全子会社である株式会社アートランドについて、昨今のアニメーション市場の低迷を受けて、同社の経営環境および今後の見通しを勘案し、資産グループの帳簿価格を零まで減額し、当該減少額を減損損失として認識しました。<br/>(グルーピングの方法)<br/>当社は減損の兆候を把握するに当たり、処分予定資産を除き、事業部門を基準とした管理会計上の区分に従ってグルーピングを行っております。<br/>(回収可能価額の算定方法等)<br/>使用価値を零として算定</p> <p>2.通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下額<br/>売上原価 728,035千円</p> | 用途   | 種類      | 場所       | 金額 | 本社設備 | 建物付属設備 | 東京都武蔵野市 | 290千円 | 本社設備 | 車両運搬具 | 東京都武蔵野市 | 356千円 | 本社設備 | 工具器具及び備品 | 東京都武蔵野市 | 661千円 | 本社設備 | リース資産 | 東京都武蔵野市 | 5,368千円 | 本社設備 | 電話加入権 | 東京都武蔵野市 | 864千円 |  | のれん | 東京都武蔵野市 | 40,174千円 | 合計 |  |  | 47,716千円 | <p>1.</p> <p>2.</p> |
| 用途   | 種類   | 場所      | 金額       |    |      |        |         |       |      |       |         |       |      |          |         |       |      |       |         |         |      |       |         |       |  |     |         |          |    |  |  |          |                     |
| 本社設備   | 建物付属設備                                       | 東京都武蔵野市 | 290千円    |    |      |        |         |       |      |       |         |       |      |          |         |       |      |       |         |         |      |       |         |       |  |     |         |          |    |  |  |          |                     |
| 本社設備   | 車両運搬具  | 東京都武蔵野市 | 356千円    |    |      |        |         |       |      |       |         |       |      |          |         |       |      |       |         |         |      |       |         |       |  |     |         |          |    |  |  |          |                     |
| 本社設備   | 工具器具及び備品                                     | 東京都武蔵野市 | 661千円    |    |      |        |         |       |      |       |         |       |      |          |         |       |      |       |         |         |      |       |         |       |  |     |         |          |    |  |  |          |                     |
| 本社設備   | リース資産  | 東京都武蔵野市 | 5,368千円  |    |      |        |         |       |      |       |         |       |      |          |         |       |      |       |         |         |      |       |         |       |  |     |         |          |    |  |  |          |                     |
| 本社設備   | 電話加入権  | 東京都武蔵野市 | 864千円    |    |      |        |         |       |      |       |         |       |      |          |         |       |      |       |         |         |      |       |         |       |  |     |         |          |    |  |  |          |                     |
|  | のれん  | 東京都武蔵野市 | 40,174千円 |    |      |        |         |       |      |       |         |       |      |          |         |       |      |       |         |         |      |       |         |       |  |     |         |          |    |  |  |          |                     |
| 合計   |  |         | 47,716千円 |    |      |        |         |       |      |       |         |       |      |          |         |       |      |       |         |         |      |       |         |       |  |     |         |          |    |  |  |          |                     |

## 第3四半期連結会計期間

| 前第3四半期連結会計期間<br>(自平成21年10月1日<br>至平成21年12月31日)   |          |         |           | 当第3四半期連結会計期間<br>(自平成22年10月1日<br>至平成22年12月31日) |  |  |  |
|---|----------|---------|-----------|---|--|--|--|
| 1. 減損損失<br>株式会社アートランドは、以下の資産について減損損失を計上しました。  |          |         |           | 1.  |  |  |  |
| 用途  | 種類       | 場所      | 金額        |   |  |  |  |
| 本社設備  | 建物付属設備   | 東京都武蔵野市 | 290千円     |   |  |  |  |
| 本社設備  | 車両運搬具    | 東京都武蔵野市 | 356千円     |   |  |  |  |
| 本社設備  | 工具器具及び備品 | 東京都武蔵野市 | 661千円     |   |  |  |  |
| 本社設備  | リース資産    | 東京都武蔵野市 | 5,368千円   |   |  |  |  |
| 本社設備  | 電話加入権    | 東京都武蔵野市 | 864千円     |   |  |  |  |
|   | のれん      | 東京都武蔵野市 | 40,174千円  |   |  |  |  |
| 合計  |          |         | 47,716千円  |   |  |  |  |
| (経緯)<br>完全子会社である株式会社アートランドについて、昨今のアニメーション市場の低迷を受けて、同社の経営環境および今後の見通しを勘案し、資産グループの帳簿価格を零まで減額し、当該減少額を減損損失として認識しました。 |          |         |           |   |  |  |  |
| (グルーピングの方法)<br>当社は減損の兆候を把握するに当たり、処分予定資産を除き、事業部門を基準とした管理会計上の区分に従ってグルーピングを行っております。                                |          |         |           |   |  |  |  |
| (回収可能価額の算定方法等)<br>使用価値を零として算定   |          |         |           |   |  |  |  |
| 2. 通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下額   |          |         |           | 2.  |  |  |  |
| 売上原価  |          |         | 728,035千円 |   |  |  |  |

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年12月31日)    |             | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年12月31日)    |             |
|---|-------------|---|-------------|
| 1. 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 |             | 1. 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 |             |
| 現金及び預金  | 1,571,773千円 | 現金及び預金  | 1,931,190千円 |
| 現金及び現金同等物                                       | 1,571,773千円 | 現金及び現金同等物                                       | 1,931,190千円 |

(株主資本等関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成22年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数

| 株式の種類   | 当第3四半期<br>連結会計期間末 |
|---------|-------------------|
| 普通株式(株) | 123,380           |

2. 自己株式の種類及び株式数

| 株式の種類   | 当第3四半期<br>連結会計期間末 |
|---------|-------------------|
| 普通株式(株) | 1,380             |

3. 新株予約権の四半期連結会計期間末残高

会社法施行日以前に付与したストック・オプションにつき、該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

該当事項はありません。

5. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。



(セグメント情報等)

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

|                           | 音楽映像<br>事業<br>(千円) | デジタル<br>コンテンツ<br>事業<br>(千円) | 舞台公演<br>事業<br>(千円) | 計<br>(千円) | 消去又<br>は全社<br>(千円) | 連結<br>(千円) |
|---------------------------|--------------------|-----------------------------|--------------------|-----------|--------------------|------------|
| 売上高                       |                    |                             |                    |           |                    |            |
| (1) 外部顧客に<br>対する売上高       | 1,108,422          | 1,050,742                   | 94,284             | 2,253,448 |                    | 2,253,448  |
| (2) セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 171                |                             |                    | 171       | (171)              |            |
| 計                         | 1,108,593          | 1,050,742                   | 94,284             | 2,253,620 | (171)              | 2,253,448  |
| 営業利益又は営業損失( )             | 161,693            | 1,008,007                   | 22,917             | 823,396   | (127,742)          | 951,139    |

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品又は事業の内容

(1) 音楽映像事業.....DVD、音楽CD、音楽原盤制作等

(2) デジタルコンテンツ事業.....ゲームソフト、PCソフト

(3) 舞台公演事業.....舞台公演

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

|                           | 音楽映像<br>事業<br>(千円) | デジタル<br>コンテンツ<br>事業<br>(千円) | 舞台公演<br>事業<br>(千円) | 計<br>(千円) | 消去又<br>は全社<br>(千円) | 連結<br>(千円) |
|---------------------------|--------------------|-----------------------------|--------------------|-----------|--------------------|------------|
| 売上高                       |                    |                             |                    |           |                    |            |
| (1) 外部顧客に<br>対する売上高       | 2,716,726          | 3,032,066                   | 852,506            | 6,601,300 |                    | 6,601,300  |
| (2) セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 3,512              |                             |                    | 3,512     | (3,512)            |            |
| 計                         | 2,720,238          | 3,032,066                   | 852,506            | 6,604,812 | (3,512)            | 6,601,300  |
| 営業利益又は営業損失( )             | 396,598            | 1,232,480                   | 68,143             | 767,738   | (441,052)          | 1,208,791  |

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品又は事業の内容

(1) 音楽映像事業.....DVD、音楽CD、音楽原盤制作等

(2) デジタルコンテンツ事業.....ゲームソフト、PCソフト

(3) 舞台公演事業.....舞台公演

## 【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

|                           | 日本<br>(千円) | イギリス<br>(千円) | アメリカ<br>(千円) | 計<br>(千円) | 消去又は全社<br>(千円) | 連結<br>(千円) |
|---------------------------|------------|--------------|--------------|-----------|----------------|------------|
| 売上高                       |            |              |              |           |                |            |
| (1) 外部顧客に<br>対する売上高       | 2,059,232  | 180,165      | 14,050       | 2,253,448 |                | 2,253,448  |
| (2) セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 59,224     |              |              | 59,224    | (59,224)       |            |
| 計                         | 2,118,457  | 180,165      | 14,050       | 2,312,673 | (59,224)       | 2,253,448  |
| 営業損失( )                   | 778,969    | 37,644       | 4,092        | 820,706   | (130,432)      | 951,139    |

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

|                           | 日本<br>(千円) | イギリス<br>(千円) | アメリカ<br>(千円) | 計<br>(千円) | 消去又は全社<br>(千円) | 連結<br>(千円) |
|---------------------------|------------|--------------|--------------|-----------|----------------|------------|
| 売上高                       |            |              |              |           |                |            |
| (1) 外部顧客に<br>対する売上高       | 5,936,380  | 603,136      | 61,783       | 6,601,300 |                | 6,601,300  |
| (2) セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 209,322    |              |              | 209,322   | (209,322)      |            |
| 計                         | 6,145,703  | 603,136      | 61,783       | 6,810,623 | (209,322)      | 6,601,300  |
| 営業損失( )                   | 620,334    | 116,834      | 20,996       | 758,166   | (450,624)      | 1,208,791  |

【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

|                          | 欧州      | 北米     | アジア   | その他の地域 | 計         |
|--------------------------|---------|--------|-------|--------|-----------|
| 海外売上高(千円)                | 342,212 | 18,905 | 8,669 | 13,194 | 365,643   |
| 連結売上高(千円)                |         |        |       |        | 2,253,448 |
| 連結売上高に占める<br>海外売上高の割合(%) | 15.2    | 0.8    | 0.4   | 0.6    | 16.2      |

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。  
2 本国以外の区分に属する主な国又は地域  
(1) 欧州.....イギリス、フランス、ドイツ、イタリア  
(2) 北米.....アメリカ  
(3) アジア.....韓国、台湾  
3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

|                          | 欧州      | 北米      | アジア   | その他の地域 | 計         |
|--------------------------|---------|---------|-------|--------|-----------|
| 海外売上高(千円)                | 816,505 | 221,455 | 2,597 | 73,393 | 1,113,951 |
| 連結売上高(千円)                |         |         |       |        | 6,601,300 |
| 連結売上高に占める<br>海外売上高の割合(%) | 12.4    | 3.4     | 0.0   | 1.1    | 16.9      |

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。  
2 本国以外の区分に属する主な国又は地域  
(1) 欧州.....イギリス、フランス、ドイツ、イタリア  
(2) 北米.....アメリカ  
(3) アジア.....韓国、台湾  
3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社の各事業部・各事業会社が取り扱う製品・サービスを集約した「音楽映像事業」、「デジタルコンテンツ事業」及び「舞台公演事業」の3つを報告セグメントとしております。

「音楽映像事業」は、アニメーションを中心とした音楽・映像商品(パッケージソフト化)とコンテンツの企画立案から二次利用までを行うマスターライセンス(映像著作権)保有作品の製作・販売を行っております。

「デジタルコンテンツ事業」は、家庭用ゲーム機向けソフト及びオンラインゲームを中心としたデジタルエンターテインメントコンテンツの企画・開発・発売を行っております。

「舞台公演事業」は漫画やアニメ、ゲームの人気作品を原作にした興行ビジネスを中心に展開しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位:千円)

|                       | 報告セグメント   |             |         |           | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結損益<br>計算書計上額 |
|-----------------------|-----------|-------------|---------|-----------|-------------|-------------------|
|                       | 音楽映像事業    | デジタルコンテンツ事業 | 舞台公演事業  | 計         |             |                   |
| 売上高                   |           |             |         |           |             |                   |
| 外部顧客への売上高             | 2,778,967 | 2,250,437   | 735,277 | 5,764,683 |             | 5,764,683         |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 |           |             |         |           |             |                   |
| 計                     | 2,778,967 | 2,250,437   | 735,277 | 5,764,683 |             | 5,764,683         |
| セグメント利益               | 526,511   | 89,786      | 90,680  | 706,977   | 297,198     | 409,778           |

(注) 1 セグメント利益の調整額 297,198千円は、セグメント間取引消去6,417千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 303,616千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結会計期間(自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント |                 |        |           | 調整額<br>(注) 1 | 四半期連結損益<br>計算書計上額 |
|-----------------------|---------|-----------------|--------|-----------|--------------|-------------------|
|                       | 音楽映像事業  | デジタルコン<br>テンツ事業 | 舞台公演事業 | 計         |              |                   |
| 売上高                   |         |                 |        |           |              |                   |
| 外部顧客への売上高             | 614,710 | 524,273         | 60,811 | 1,199,796 |              | 1,199,796         |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 |         |                 |        |           |              |                   |
| 計                     | 614,710 | 524,273         | 60,811 | 1,199,796 |              | 1,199,796         |
| セグメント利益又は損失( )        | 88,611  | 40,577          | 7,223  | 40,810    | 99,251       | 58,441            |

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額 99,251千円は、セグメント間取引消去3,567千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 102,819千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(金融商品関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日として著しい変動がありません。

(リース取引関係)

該当事項はありません。

(有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(デリバティブ取引関係)

当社グループはデリバティブ取引を行っていないため、該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

当第3四半期連結会計期間(自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)

共通支配下の取引等

(1) 対象となった事業の名称及びその事業の内容、企業結合日、企業結合の法的形式、結合後企業の名称及び取引の目的

対象となった事業の名称及びその事業の内容

事業の名称：当社の連結子会社である株式会社アートランドの音楽映像事業

事業の内容：アニメーションの企画・制作事業

企業結合日

平成22年12月1日

企業結合の法的形式

株式会社アートランド(当社の連結子会社)を分割会社、株式会社アニメーションスタジオ・アートランドを承継会社とする会社分割

結合後企業の名称

株式会社アニメーションスタジオ・アートランド

その他取引の概要に関する事項

対象会社の代表取締役岡野国治氏から原点回帰でアニメーションの企画・制作に特化した経営を行いたいとの申し出があり、対象会社の事業の方向性及び当社グループの事業シナジー等について総合的に勘案した結果、双方の企業価値向上のため、会社分割によりアニメーションの企画・制作事業を新設会社に承継し、新設会社の全株式を同氏に譲渡することといたしました。

(2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

## (1株当たり情報)

## 1. 1株当たり純資産額

| 当第3四半期連結会計期間末<br>(平成22年12月31日) | 前連結会計年度末<br>(平成22年3月31日) |
|--------------------------------|--------------------------|
| 4,498.88円                      | 1,583.30円                |

## 2. 1株当たり四半期純利益又は四半期純損失及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

## 第3四半期連結累計期間

| 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年12月31日) |
|--|--|
| 1株当たり四半期純損失 10,807.51円<br>潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 2,904.27円<br>潜在株式調整後1株当たり四半期純利益  |

(注) 1. 前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

2. 当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式がないため記載しておりません。

3. 1株当たり四半期純利益又は四半期純損失の算定上の基礎

| 項目                                     | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年12月31日) |
|--|--|--|
| 四半期連結損益計算書上の四半期純利益又は<br>四半期純損失( ) (千円) | 1,278,768                                    | 354,320                                      |
| 普通株式に係る四半期純利益又は<br>四半期純損失( ) (千円)      | 1,278,768                                    | 354,320                                      |
| 普通株式の期中平均株式数(株)                        | 118,322                                      | 122,000                                      |

## 第3四半期連結会計期間

| 前第3四半期連結会計期間<br>(自平成21年10月1日<br>至平成21年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(自平成22年10月1日<br>至平成22年12月31日) |
|---|---|
| 1株当たり四半期純損失 8,194.06円                         | 1株当たり四半期純損失 552.16円                           |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益                            | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益                            |

- (注) 1. 前第3四半期連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。
2. 当第3四半期連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。
3. 1株当たり四半期純損失の算定上の基礎

| 項目                     | 前第3四半期連結会計期間<br>(自平成21年10月1日<br>至平成21年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(自平成22年10月1日<br>至平成22年12月31日) |
|------------------------|---|---|
| 四半期連結損益計算書上の四半期純損失(千円) | 999,675                                       | 67,363  |
| 普通株式に係る四半期純損失(千円)      | 999,675                                       | 67,363  |
| 普通株式の期中平均株式数(株)        | 122,000                                       | 122,000                                       |

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

該当事項はありません。



## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年2月9日

株式会社マーベラスエンターテイメント

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 湯 本 堅 司 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 片 桐 春 美 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社マーベラスエンターテイメントの平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成21年10月1日から平成21年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社マーベラスエンターテイメント及び連結子会社の平成21年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年2月9日

株式会社マーベラスエンターテイメント  
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 湯 本 堅 司 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 片 桐 春 美 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社マーベラスエンターテイメントの平成22年4月1日から平成23年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成22年10月1日から平成22年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成22年4月1日から平成22年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社マーベラスエンターテイメント及び連結子会社の平成22年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。